

高強度・高止水・耐震ポリエチレン製排水管「トヨドレンエース」を5月から本格販売開始
～従来品比約2倍の偏平強度と耐震性能を実現～



「トヨドレンエース」

デンカ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：今井 俊夫）は、農業・土木用のポリエチレン製排水管「トヨドレン」シリーズ（以下、トヨドレン）の新グレードとなる「トヨドレンエース」を5月から販売開始いたします。

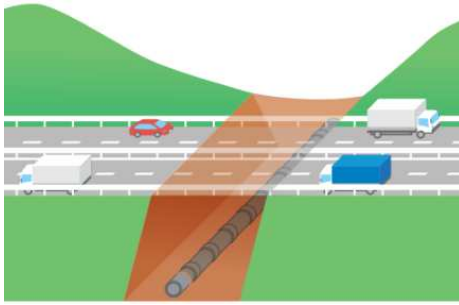
トヨドレンは地下水の集排水用途で使用されます。1967年の販売開始以来、農業分野では生産性の高い田畑作りや、生産物の品質向上および安定的かつ多量な収穫に寄与し、土木分野では道路整備や河川改修工事などに使用され、長年インフラ整備に貢献してまいりました。

今般本格販売を開始する「トヨドレンエース」は、独自の製造技術により軽量且つ当社従来品比約2倍となる偏平強度（※1）を実現しました。また、接合部に採用したカフ構造（※2）により、レベル2相当の耐震性（※3）と高い止水性が備わり、管路の機能を保持します。加えて本管と接合部品を一体型とすることで施工性を向上したほか、施工現場での長さ調整を可能とした高止水接合部品（ソケット）もラインナップし、施工ニーズに即応した製品です。

当社は、従来製品をさらに高機能化した「トヨドレンエース」を展開し、頻発する自然災害から農地やインフラを守り、国土の強靱化に貢献いたします。

当社はSDGsを羅針盤に、誰よりも上手にできる仕事で全ての人がより良く生きる世界をつくる、社会にとってかけがえのない企業を目指してまいります。

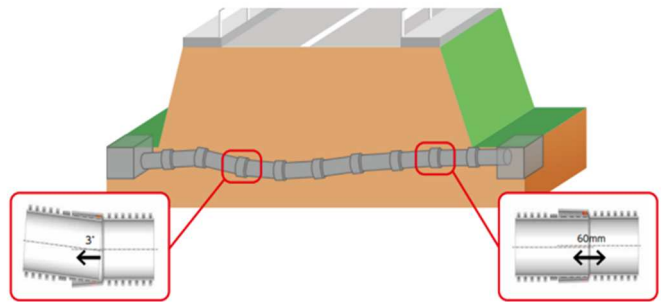
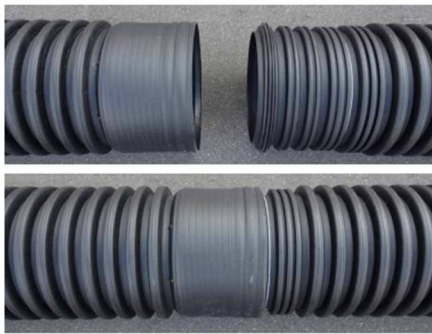
以上



トヨドレン使用イメージ

※1 偏平強度：曲げやねじりなどの力が加わった際の、寸法変化（変形）のしづらさ

※2 接合部のカフ構造：下図を参照。これにより高い止水性と耐震性を実現



※3 レベル 2 相当の耐震性：

1995 年兵庫県南部地震（阪神淡路大震災）等、極めてまれであるが非常に強い地震動（地震による地面の揺れ）に耐えうる耐震性

【報道関係者からのお問い合わせ先】

コーポレートコミュニケーション部 電話：03-5290-5511

【お客様からのお問い合わせ先】

エラストマー・インフラソリューション部門 環境資材部 電話：03-5290-5545